



# Solidcom C1 Pro - ローミングハブ

取扱説明書

V1.0

# 目次

<b>1. 製品紹介</b> .....	<b>3</b>
1.1 主な機能 .....	3
1.2 同梱物リスト .....	4
1.3 製品概要 .....	5
<b>2. 仕様</b> .....	<b>8</b>
<b>3. 製品の用法</b> .....	<b>9</b>
3.1 製品の設置 .....	9
3.2 製品の接続 .....	11
3.3 カスケード接続 .....	14
3.4 グループ割り当て .....	21
3.5 ハブのアップグレード .....	23
3.6 ヘッドセットアップグレード .....	25
3.7 ハブの設定 .....	27
3.7.1 ホームページ .....	27
3.7.2 ネットワーク設定 .....	28
3.7.3 Bluetooth 設定 .....	28
3.7.4 ヘッドセットの削除 .....	29
3.7.5 グループ設定 .....	30
3.7.6 線式設定 .....	31
3.7.7 NFC 設定 .....	33
3.7.8 マスター / リモートスイッチ .....	33
3.7.9 情報 .....	34
3.7.10 配置の確認 .....	34
<b>4. Web 設定</b> .....	<b>36</b>
4.1 Web インターフェイスへのログイン .....	36
4.2 インターフェイスの概要 .....	38

# 目次

4.3 機能の概要	39
4.3.1 通話モード	39
4.3.2 グループ割り当て	39
4.3.3 ベルトパック / ヘッドセットの削除	41
4.3.4 手動設定	41
4.3.5 ワンクリック設定	42
4.3.6 役割の管理	43
4.3.7 ネットワーク設定	44
4.3.8 Bluetooth と NFC の設定	44
4.3.9 4 線式設定	45
4.3.10 その他	45
<b>5. アプリの設定</b>	<b>46</b>
5.1 ハブの接続	46
5.2 ホームページ	48
5.3 機能の概要	49
5.3.1 グループ割り当て	49
5.3.2 手動設定	50
5.3.3 ワンクリック設定	51
5.3.4 ベルトパック / ヘッドセットの削除	52
5.3.5 役割の管理	53
5.3.6 ネットワーク設定	54
5.3.7 4 線式設定	55
5.3.8 Bluetooth と NFC の設定	56
5.3.9 工場出荷設定へのリセット	57
5.3.10 バージョン情報	58
<b>6. 免責事項</b>	<b>59</b>

### 1.1 主な機能

- 全二重通信ヘッドセットは、ヘッドセットとハブ間で、500m (1,600 フィート) 以下の通信範囲で、ボタンを押さずに同時通話できます。
- ハブは 20 台までのヘッドセットに対応し、従来機種 of ヘッドセットと互換性があり、6 個のグループに対応し、モバイルアプリまたは Web ページを通じて速やかに設定できます。
- ローミングに対応しています。IP 経由で自動的に 2 台のヘッドセットがカスケード接続されると、1 台のハブのカバー範囲外に出たヘッドセットが自動的に別のハブに接続され、通信範囲が拡張されます。
- 周波数特性 100 Hz ~ 7 kHz、信号対雑音比 55dB 以上、歪率 1% 未満で背景騒音のない高音質の音声を再生します。
- 騒がしい環境で通話の質を高める ENC デュアルマイクノイズキャンセルテクノロジーを実装しています。
- 種々の国や地域の規制に準拠する 1.9 GHz 帯で動作します。
- LAN ポートや 4 線式ポートなど各種ポートを実装し、ハブ同志のカスケード接続に対応し、サードパーティ製の音声デバイスと互換性があります。
- 本ハブは、V マウントバッテリー、G マウントバッテリー、12V/2A DC 電源など、種々の電源供給方法に対応しています。
- USB を介してコンピュータに接続すると UAC 機能が実現でき、リモート会議ソフトウェアと統合することができます。
- OTA や Web ページなど種々のアップグレード方法に対応し、USB 経由でハブにヘッドセットを接続してアップグレードすることができます。

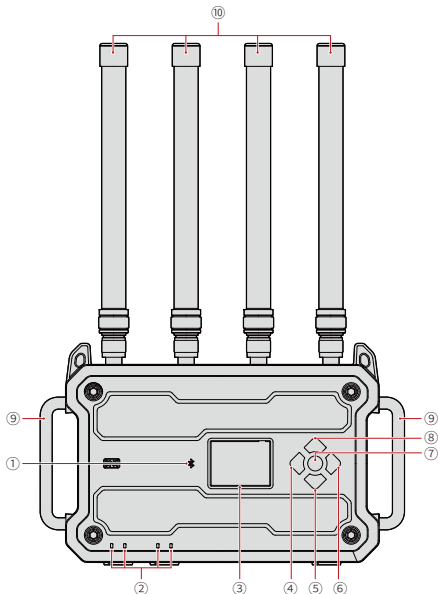
# 製品紹介

## 1.2 同梱物リスト



項目	10S	20S
① ハブ	1	1
② リモートヘッドセット	10	20
③ リチウムバッテリー	20	40
④ 8 スロット充電ケース	1	3
⑤ オーバーイヤイヤーマフ	10	20
⑥ オンイヤイヤマフ	10	20
⑦ イヤーパード	10	20
⑧ マイククッション	10	20
⑨ 充電ケーブル	1	1
⑩ 12V/2A 電源アダプター	1	3
⑪ アンテナ	4	4
⑫ ステッカー	1	2
⑬ 取扱説明書	2	2
⑭ 同梱物リストカード、保証カード、法令遵守情報	1	1

## 1.3 製品概要



① Bluetooth インジケータ

② IP インジケータ

③ 表示画面

④ 左ボタン

⑤ 下ボタン

⑥ 右ボタン

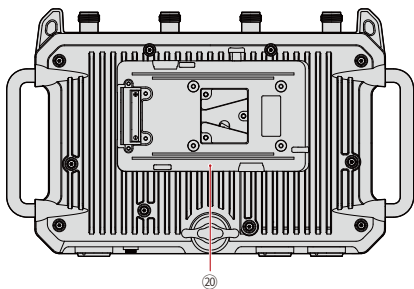
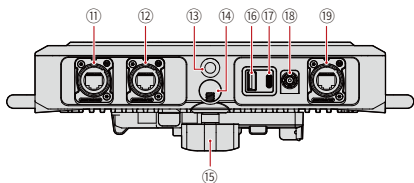
⑦ メニュー / 確定ボタン

(長押ししてメニューに移動し、  
押しして確定します)

⑧ 上ボタン

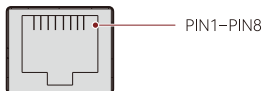
⑨ ハンドル

⑩ RF アンテナ



- ⑪ RJ45 ポート 1
- ⑫ RJ45 ポート 2
- ⑬ 3/8 インチネジ穴
- ⑭ 5/8 インチネジ穴
- ⑮ リミットノブ
- ⑯ USB-A ポート (ヘッドセットのペアリング用)
- ⑰ USB-C ポート (UAC オーディオ用)
- ⑱ DC 入力ポート
- ⑲ RJ45 ポート 3 (4 線式)
- ⑳ V/G マウントバッテリープレート

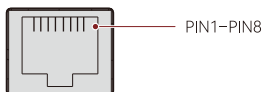
## RJ45 1/2 ピン配列



RJ45

標準ピン配列			
ピン 1	送受信データ +	ピン 5	CLK 100Hz-
ピン 2	送受信データ -	ピン 6	データ受信 -
ピン 3	データ受信 +	ピン 7	CLK GND
ピン 4	CLK 100Hz+	ピン 8	CLK GND

## RJ45 3 ピン配列



4 線式

標準ピン配列			
ピン 1	GND	ピン 5	AUDIO OUT-
ピン 2	GND	ピン 6	AUDIO IN-
ピン 3	AUDIO IN+	ピン 7	GND
ピン 4	AUDIO OUT+	ピン 8	GND

クロスオーバーピン配列			
ピン 1	GND	ピン 5	AUDIO IN-
ピン 2	GND	ピン 6	AUDIO OUT-
ピン 3	AUDIO OUT+	ピン 7	GND
ピン 4	AUDIO IN+	ピン 8	GND



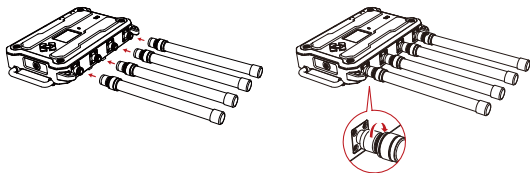
## 仕様

	ハブ
見通し範囲	1,600 フィート (500m)
送信電力	≤ 21 dBm
帯域幅	1.728 MHz
変調モード	GFSK
周波数特性	100 Hz ~ 7 kHz ( ± 3dB ) @1 kHz
受信機感度	≤ -90 dBm
信号対雑音比	55dB 以上
歪率	1% 未満
アンテナゲイン	4 dBi ( 全方向 )
DC 電圧範囲	7 ~ 30V、1A 未満 @12V
V/G マウントバッテリー電圧範囲	11 ~ 30V、1A 未満 @12V
消費電力	1A 未満 @12V
寸法	302mm × 181.52mm × 63.6mm
重量	1,797.5g (63.4 オンス)
温度範囲	-10 ~ 45°C (動作時) -20 ~ 60°C (保管時)

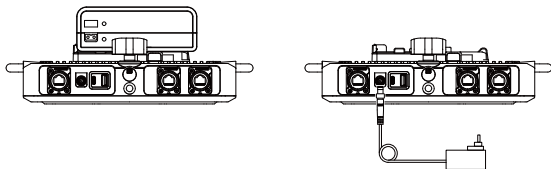
## 製品の使用法

### 3.1 製品の設置

① 図示のようにアンテナを取り付けます。

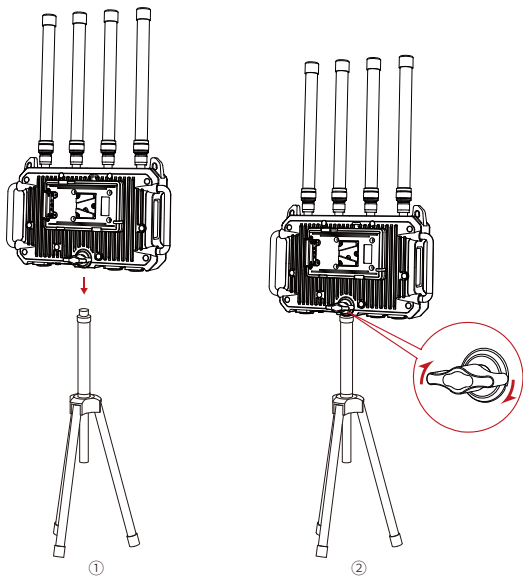


② バッテリーを入れるか、電源アダプターに接続します。



## 製品の使用法

③ 三脚にハブを取り付け、固定します。



### 注意:

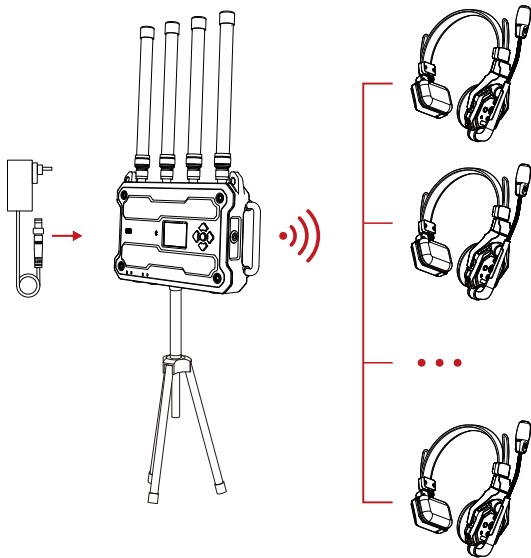
ハブをセットアップする際には、人などの障害物によってワイヤレス信号が妨害されないように約 1.7 メートルの高さに持ち上げてください。

## 3.2 製品の接続

### ■ 単一ハブ接続

#### 条件 1

Solidcom C1 Pro - ローミングハブパッケージに梱包されているヘッドセットの場合、既に工場でハブとヘッドセットがペアリングされているため、電源を入れると直ちに使用できます。

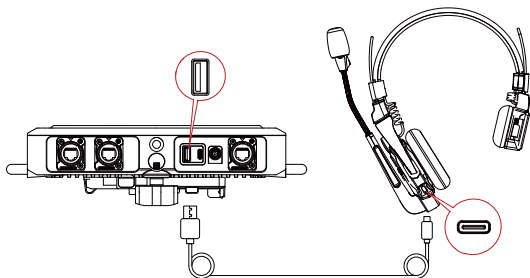


## 製品の使用方法

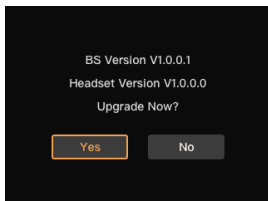
### 条件 2

以前に購入した Solidcom C1 および Solidcom C1 Pro ヘッドセットの場合、使用する前に、手動でハブとヘッドセットをペアリングする必要があります。以下にペアリングの手順を示します。

① ハブとヘッドセットの電源を入れ、USB-A → USB-C ケーブルで接続します。

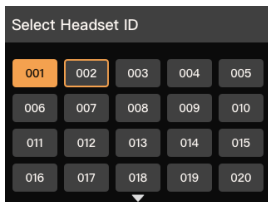


② ファームウェアバージョンが一致していないことを示すポップアップウィンドウが表示されます。**Yes** を選択し、ヘッドセットをアップグレードします。



## 製品の使用方法

- ③ アップグレードが完了すると、ハブに、ペアリングしたいヘッドセットに番号を割り当てるよう指示したポップアップウィンドウが表示されます。黄色の番号は使用中であるため選択できませんが、灰色の番号は選択できます。適宜番号を選択し、**Confirm** を選択して、ペアリングプロセスを完了します。



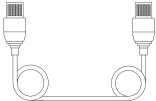
- ④ 作業開始

**注意:**

ローミングするため2台のハブがカスケード接続されている場合、一度に1台のヘッドセットのみをペアリングすることができます。

### 3.3 カスケード接続

次の2つの方法でハブをカスケード接続することができます:IP デジタル信号カスケードおよび4線式アナログ信号カスケード。IP カスケード接続の場合、ハブは、長さ 200m 以下の標準 CAT5e/CAT6e ケーブルを 568B 基準で配線してカスケード接続されます。この場合、ヘッドセットの拡張とローミングが可能になります。4線式カスケードの場合も同じタイプのケーブルが使用されますが、最大ケーブル長は 100メートルとなります。この場合、ヘッドセットの拡張のみが可能になります。

イーサネットケーブル	スタンダード	最大長
	CAT5e CAT6e	200m

**注意:**

2 台以上のハブを使用する場合は、信号の干渉を防止するため、各ハブの間を 2メートル以上離してください。

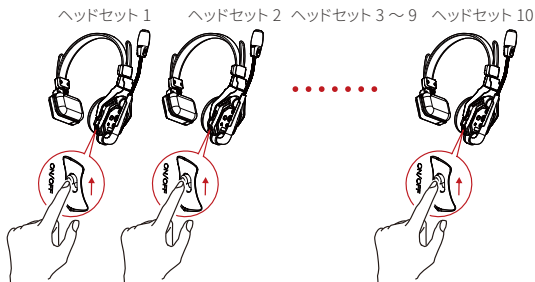
## 製品の使用方法

### ■ 2 台の Solidcom C1 Pro - ローミングハブの IP カスケード接続

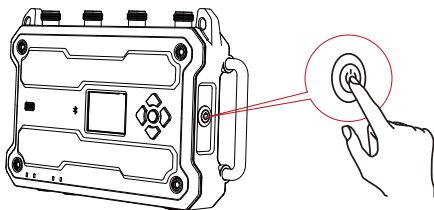
RJ45 1/2 (LAN) ポートを使用して 2 台の Solidcom C1 Pro - ローミングハブをカスケード接続する場合、ヘッドセットの着用者が 2 台のハブのカバー範囲を自由に移動できるように、以下の手順に従って、ローミング機能を確保してください。

- ① ハブをカスケード接続する前に、まず、図示のように、すべてのハブとヘッドセットの電源を入れ、カスケードが完了するまですべてのヘッドセットの電源を入れたままにしておいてください。

- ヘッドセットの電源を入れる



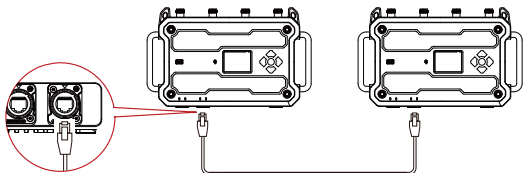
- ハブの電源を入れる





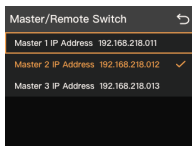
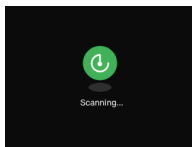
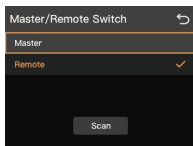
## 製品の使用法

- ② ヘッドセットの電源投入が成功しそれぞれのハブに接続されると、すべてのヘッドセットで LED インジケータの点滅が停止して、点灯状態になります。すると、図示のように 2 台のハブをカスケード接続できます。



確実にローミングできるように、2 台のハブをカスケード接続する前に、すべてのヘッドセットに電源が投入されそれぞれのハブに接続されていることを確認してください。

- ③ 2 台のハブをカスケードした後、各ハブのメニューボタンを長押ししてメニューインターフェイスにアクセスし、**Master/Remote Switch** を選択します。通常、最初のハブを **Master** に、2 番目のハブを **Remote** に設定します。1 台のハブをリモートデバイスとして設定したら、**Scan** をタップしてマスターデバイスを検索し、希望のデバイスを選択してカスケードを完了します。



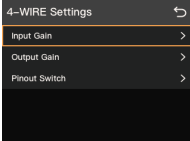
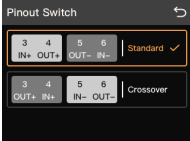
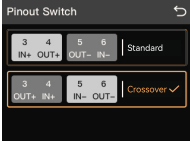
### 注意:

マスターデバイスとリモートデバイスを設定する前に、ネットワーク設定インターフェイスで DHCP が OFF に設定されていることを確認してください。

<p>ハブ 1</p>	<p>ネットワーク設定インターフェイスにアクセスし、DHCP を OFF に設定します</p>	<p>Master/Remote Switch インターフェイスにアクセスし、<b>Master</b> を選択します</p>
	 <p>The screenshot shows the 'Network Settings' screen. At the top, 'DHCP ON' is unselected and 'DHCP OFF' is selected with a checkmark. Below, IP Address (192.168.218.10), Subnet Mask (255.255.255.0), and Gateway (192.168.218.10) are listed with 'Edit' buttons. At the bottom, 'User Name: admin' and 'Passcode: 12345678' are displayed.</p>	 <p>The screenshot shows the 'Master/Remote Switch' screen. 'Master' is selected with a checkmark, and 'Remote' is unselected. A 'Scan' button is visible at the bottom.</p>
<p>ハブ 2</p>	<p>ネットワーク設定インターフェイスにアクセスし、DHCP を OFF に設定します</p>	<p>Master/Remote Switch インターフェイスにアクセスし、<b>Remote</b> を選択します</p>
	 <p>The screenshot shows the 'Network Settings' screen. At the top, 'DHCP ON' is unselected and 'DHCP OFF' is selected with a checkmark. Below, IP Address (192.168.218.10), Subnet Mask (255.255.255.0), and Gateway (192.168.218.10) are listed with 'Edit' buttons. At the bottom, 'User Name: admin' and 'Passcode: 12345678' are displayed.</p>	 <p>The screenshot shows the 'Master/Remote Switch' screen. 'Master' is unselected and 'Remote' is selected with a checkmark. A 'Scan' button is visible at the bottom.</p>
	<p>Scan をタップしてマスターデバイスを検索してから、IP アドレスに応じて希望のデバイスを選択します</p>	 <p>The screenshot shows the 'Master/Remote Switch' screen after a scan. It lists three master devices: 'Master 1 IP Address 192.168.218.011', 'Master 2 IP Address 192.168.218.012' (which is selected with a checkmark), and 'Master 3 IP Address 192.168.218.013'.</p>

## 2 台の Solidcom C1 Pro - ローミングハブの 4 線式カスケード接続

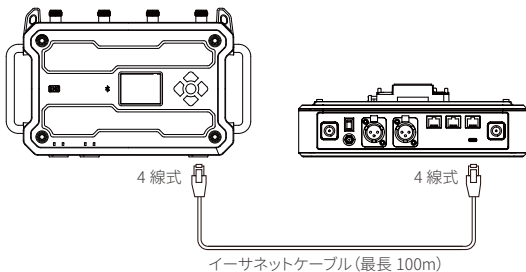
RJ45 3(4 線式)ポートを使用して 2 台の Solidcom C1 Pro - ローミングハブをカスケード接続するには、イーサネットケーブルで 2 台のハブを接続してから、各ハブでメニューボタンを長押しし **4-Wire Settings > Pinout Switch** と選択します。通常、最初のハブを **Standard** に、2 番目のハブを **Crossover** に設定します。

ハブ 1	4-Wire Settings > Pinout Switch と選択します	Standard を選択します
		
ハブ 2	4-Wire Settings > Pinout Switch と選択します	Crossover を選択します
		

## 製品の使用法

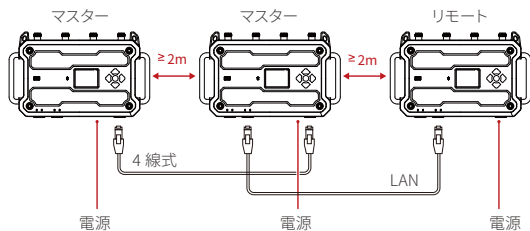
### ■ Solidcom C1 Pro - ローミングハブと他のハブとのカスケード接続

異なるハブ同志は4線式カスケードでなければカスケード接続できません。この場合、ヘッドセットのみを拡張することができます。

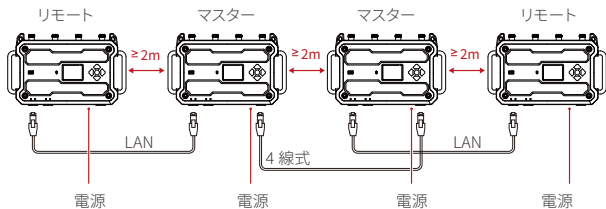


## 製品の使用法

### 3 台のハブのカスケード接続



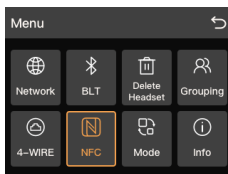
### 4 台のハブのカスケード接続



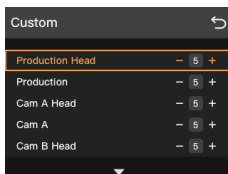
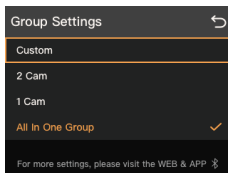
### 3.4 グループ割り当て

ハブは、6組のグループの通信と役割の割り当てに対応しています。各ヘッドセットに個別の役割を割り当てると、ハブまたはウェブページまたはアプリを通じて各タイプのパラメータが設定できるため、手動で各ヘッドセットのパラメータを設定する必要がありません。以下に手順を示します。

① ハブでメニューボタンを長押しし、Menu インターフェイスにアクセスします。



② **Group Settings > Custom** と選択し、各タイプの役割に対する番号をカスタマイズします。



## 製品の使用方法

- ③ ハブには、計 10 個の役割がプリセットできます: Production (ヘッド / メンバー)、Cam A (カメラマングループ A ヘッド / メンバー)、Cam B (カメラマングループ B ヘッド / メンバー)、Lighting (ヘッド / メンバー)、Grip (機器チームメンバー / メンバー)。下表に各役割のグループと、それに対応するボタン (A/B) の詳細を示します。

役割	Group 1	Group 2	Group 3	Group 4	Group 5	Group 6
Production (ヘッド)	A					
Production (メンバー)	A					
Cam A (ヘッド)	A	B				
Cam A (メンバー)		B				
Cam B (ヘッド)	A		B			
Cam B (メンバー)			B			
Lighting (ヘッド)	A			B		
Lighting (メンバー)				B		
Grip (ヘッド)	A				B	
Grip (メンバー)					B	

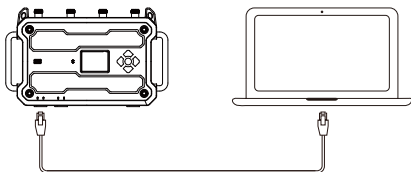
- ④ 実際のニーズに応じて役割ごとに台数を調整し、**Auto-Gen** を選択して設定を保存し、ヘッドセットに適用します。たとえば、Production の番号を 5 と設定すると、Production に、ヘッドセット 1 ~ 5 が割り当てられます。Cam A の番号を 4 と設定すると、Cam A に、ヘッドセット 6 ~ 9 が割り当てられます (以下同様)。
- ⑤ ヘッドセットを各担当者に配分し、撮影作業を開始します。

### 3.5 ハブのアップグレード

注意:ファームウェアのアップグレードファイルは Hollyland 公式サイトから入手できます。  
Hollyland オンラインテクニカルエンジニアにご連絡いただいても入手できます。

#### ■ Web ページでのアップグレード

- ① 標準 RJ45 イーサネットケーブルで、ハブとコンピュータを接続します。



イーサネットケーブル

- ② コンピュータの IPv4 情報がハブと同じサブネットになるように設定し、デフォルトブラウザを開き、ハブの IP アドレスを入力してログインページに移動します。



Web page screenshot showing the login form.

Web page screenshot showing the login form.

Web page screenshot showing the login form.

Web page screenshot showing the login form.

Web page screenshot showing the login form.

Web page screenshot showing the login form.

Web page screenshot showing the login form.

Web page screenshot showing the login form.

Web page screenshot showing the login form.

Web page screenshot showing the login form.

Web page screenshot showing the login form.

Web page screenshot showing the login form.

Web page screenshot showing the login form.

Web page screenshot showing the login form.

Web page screenshot showing the login form.

Web page screenshot showing the login form.

Web page screenshot showing the login form.

Web page screenshot showing the login form.

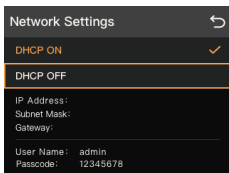
Web page screenshot showing the login form.

- ③ デフォルトのユーザー名 admin とパスワード 12345678、またはカスタムユーザー名とパスワードを入力してログインし、**Other > Settings** とクリックしてアップグレードページに移動し、ファームウェアファイルをアップロードし、**Upgrade** をクリックすると、アップグレードプロセスが始まります。

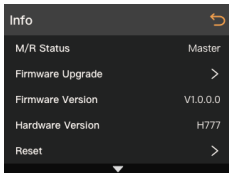


### OTA 経由のアップグレード

- ① メニューボタンを長押ししてメニューインターフェイスにアクセスし、**Network** を選択し、DHCP を **ON** に設定します。



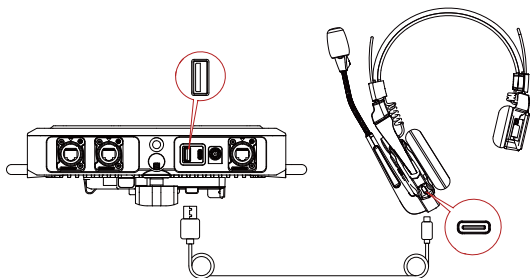
- ② 標準 RJ45 イーサネットケーブルを使用して、既にインターネットに接続されているルーターまたはスイッチに、ハブを接続します。
- ③ メニューボタンを長押ししてメニューインターフェイスにアクセスし、**Info > Firmware Upgrade** と選択するとアップグレードプロセスが始まります。



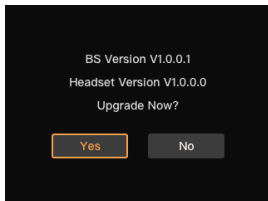
### 3.6 ヘッドセットアップグレード

#### ■ ハブ経由のアップグレード

- ① ハブとヘッドセットの電源を入れ、USB-A → USB-C ケーブルで接続します。



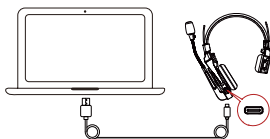
- ② ハブに、ファームウェアバージョンが一致していないことを示すポップアップウィンドウが表示されます。**Yes** をタップするとアップグレードプロセスが始まります。



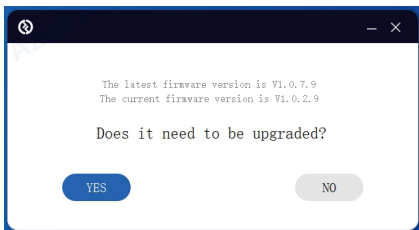
## 製品の使用方法

### ■ PC 経由のアップグレード

- ① ヘッドセットの電源を入れ PC ソフトウェアを開きます。これは公式ウェブサイトなどの公式ソースからダウンロードできます。USB-A → USB-C ケーブルで、ヘッドセットを PC に接続します。



- ② 接続されると、PC ソフトウェアが自動的にヘッドセットを検知し、現在のファームウェアバージョンおよび使用可能なアップグレードバージョンが表示されます。Yes をクリックするとアップグレードプロセスが始まります。

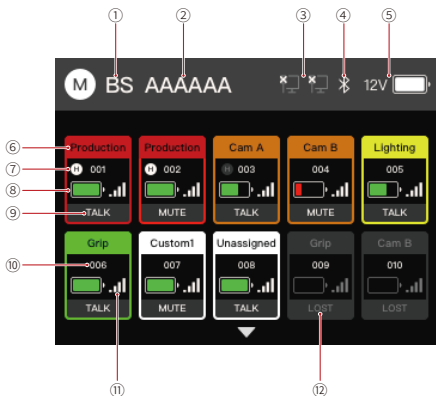


#### 注意:

PC ソフトウェアは 2 つ以上のインスタンスに対応するため、同時に 2 台以上のヘッドセットがアップグレードできます。

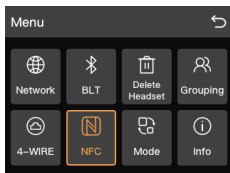
## 3.7 ハブの設定

### 3.7.1 ホームページ



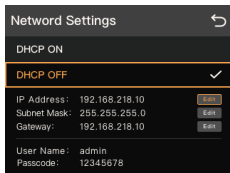
- ① ハブ ID
- ② ハブ名
- ③ ハブの接続状態 (PC 接続 / IP 接続)
- ④ Bluetooth の状態 (白: オン、灰色: オフ)
- ⑤ 電源電圧とバッテリー残量
- ⑥ ヘッドセットの役割
- ⑦ ヘッドインジケータ
- ⑧ ヘッドセットのバッテリー残量
- ⑨ ヘッドセットの通話 / ミュート状態
- ⑩ ヘッドセット名
- ⑪ ヘッドセットの信号強度
- ⑫ 未接続のヘッドセット

メニューボタンを3秒間長押しして Menu インターフェイスにアクセスします。



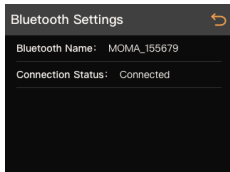
### 3.7.2 ネットワーク設定

**Network** を選択して Network Settings インターフェイスにアクセスします。ここで DHCP をオンまたはオフにできます。DHCP がオフのときに、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ情報が変更できます。このインターフェイスでは、Web ページにログインするためのユーザー名とパスワードを表示することもできます。



### 3.7.3 Bluetooth 設定

**BLT** を選択すると Bluetooth 設定インターフェイスにアクセスされます。ここで Bluetooth 名と接続ステータスが表示できます。



## 製品の使用方法

Bluetooth ステータスインジケータ:

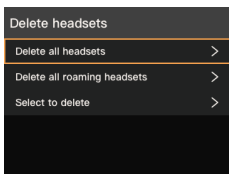
青:スタンバイ。黄:接続

注意:

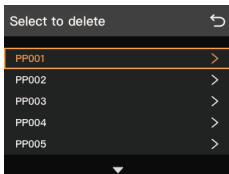
ハブは、一度に 1 台の Bluetooth デバイス(スマートフォンなど)にのみ接続できます。

### 3.7.4 ヘッドセットの削除

Delete headsets を選択し、Headset Deletion インターフェイスにアクセスします。

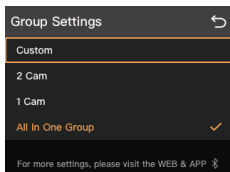


- ① **Delete all headsets** を選択すると、ローミングヘッドセットを含むすべてのヘッドセットが削除されます。削除した後で、再度ペアリングしなければヘッドセットは正常に動作しません。
- ② **Delete all roaming headsets** を選択すると、ローミングヘッドセットのみが削除されます。削除すると、ローミングヘッドセットは機能しなくなりますが、他のヘッドセットは正常に機能しています。
- ③ **Select to delete** をクリックして、ヘッドセットリストインターフェイスにアクセスします。ここで、リストからヘッドセットを選択したり削除することができます。削除すると、対応するヘッドセットは機能しなくなりますが、残りのヘッドセットは正常に機能しています。



## 3.7.5 グループ設定

**Grouping** を選択し、Group Settings インターフェイスに移動します。



- ① **Customization** を選択し、役割ごとに番号をカスタマイズします。詳細については、3.4 を参照してください。
- ② カメラマンを2つの別々のグループに割り当てたい場合は、**2 Cam** を選択します。下図に示した初期設定の役割割当てが要件を満たしている場合、**Apply** をタップします。

役割	数量	いいえ	Group 1	Group 2	Group 3	Group 4	Group 5	Group 6
Production (ヘッド)	3	1 ~ 3	A					
Production (メンバー)	2	4 ~ 5	A					
Cam A (ヘッド)	2	6 ~ 7	A	B				
Cam A (メンバー)	2	8 ~ 9		B				
Cam B (ヘッド)	2	10 ~ 11	A		B			
Cam B (メンバー)	2	12 ~ 13			B			
Lighting (ヘッド)	1	14	A			B		
Lighting (メンバー)	2	15 ~ 16				B		
Grip (ヘッド)	2	17 ~ 18	A				B	
Grip (メンバー)	2	19 ~ 20					B	

## 製品の使用方法

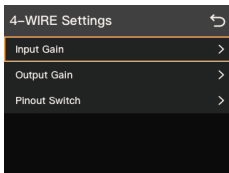
- ③ 1つのグループにカメラマン全員を割り当てたい場合は、**1 Cam** を選択します。  
下図に示した初期設定の役割割当てが要件を満たしている場合、**Apply** をタップします。

役割	数量	いいえ	Group 1	Group 2	Group 3	Group 4	Group 5	Group 6
Production (ヘッド)	3	1～3	A					
Production (メンバー)	2	4～5	A					
Cam A (ヘッド)	2	6～7	A	B				
Cam A (メンバー)	4	8～11		B				
Lighting (ヘッド)	2	12～13	A			B		
Lighting (メンバー)	2	14～15				B		
Lighting (メンバー)	2	16～17	A				B	
Grip (メンバー)	3	18～20					B	

- ④ ヘッドセット、4線式デバイス、UAC デバイスなど、現在接続されているデバイスをすべて1つのグループに割り当てたい場合は **All In One Group** を選択します。  
このグループの全デバイスは、相互に通話することができます。

### 3.7.6.4 線式設定

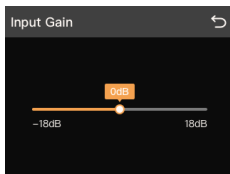
**4-Wire** を選択し、このインターフェイスにアクセスします。



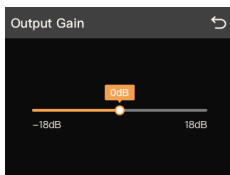


## 製品の使用方法

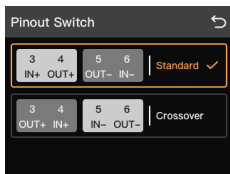
- ① **Input Gain** を選択し、必要に応じて入力ゲインを調整します。



- ② **Output Gain** を選択し、必要に応じて出力ゲインを調整します。



- ③ **Pinout Switch** を選択し、必要に応じてピン配列を **Standard** または **Crossover** に設定します。

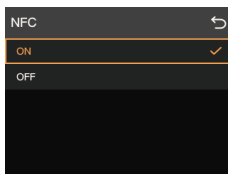


### 3.7.7 NFC 設定

NFC を選択して、NFC インターフェイスにアクセスします。ここで NFC 機能をオンまたはオフにすることができます。

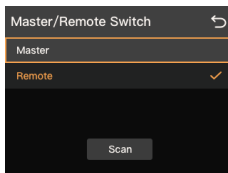
**注意:**

NFC が OFF に設定されている場合、有線接続を使用しなければ、ヘッドセットはハブとペアリングできません。Solidcom C1 および C1 Pro ヘッドセットは NFC 機能に対応しないため、有線接続を使用しなければペアリングできません。



### 3.7.8 マスター / リモートスイッチ

M/R Mode を選択して、Master/Remote Switch インターフェイスにアクセスします。ここで、ハブを、マスターデバイスまたはリモートデバイスに設定できます。

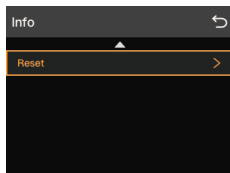
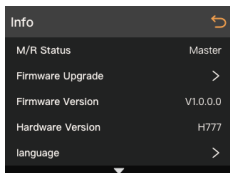


**注意:**

ハブが 1 台のみ使用される場合、初期設定では Master デバイスになっています。このハブが Remote に設定されている場合、正常に機能しません。

### 3.7.9 情報

**Info** を選択すると情報インターフェイスにアクセスできます。ここで、ハブ情報の表示、言語の切り替え、工場出荷設定へのハブのリセット、ファームウェアのアップグレードが行えます。

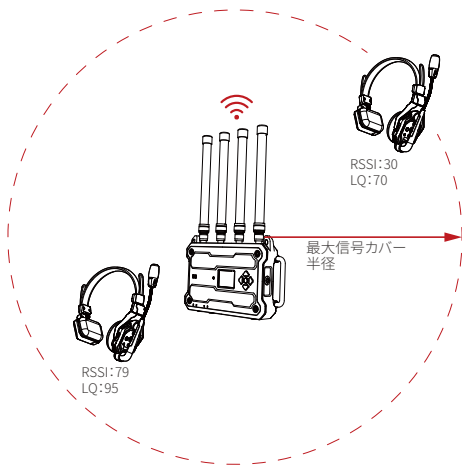


### 3.7.10 配置の確認

ハブの Down ボタンを長押しすると、インターフェイスにアクセスされます。ここでハブの最適な場所が表示できます。接続された各ヘッドセットの RSSI (受信信号強度表示) と LQ (リンク品質) 値に基づいて、主要エリアにおけるハブの信号カバー範囲の境界と信号の質が決定されます。最適な通話体験を実現できるように、最も遠いヘッドセットの RSSI 値を 35 以上、LQ 値を 80 以上にするようお勧めします。

The screenshot shows a grid of hub positions. Each hub is represented by a small box with its ID and two rows of data: RSSI and LQ. The values are all represented by a slash (/).

PP	001	002	003	004	005
RSSI	/	/	/	/	/
LQ	/	/	/	/	/
PP	006	007	008	009	010
RSSI	/	/	/	/	/
LQ	/	/	/	/	/



**注意:**

RSSI 値と LQ 値は、実際のワイヤレス環境の影響を受けるので、ハブのセットアップ中は、この値は単なる参考とお考えください。

## 4.1 Web インターフェイスへのログイン

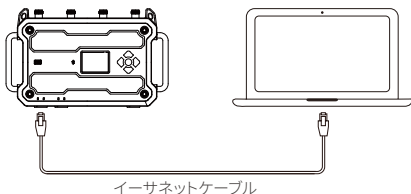
ハブの電源を入れ、イーサネットケーブルの一端をハブの RJ45 (LAN) ポートに接続し、もう一方の端をコンピュータのネットワークポートに接続します。コンピュータのネットワークセグメントをハブと同じ設定にします。コンピュータでブラウザを開き、以下の IP アドレスを入力します。

マスターデバイス: 192.168.218.10

リモートデバイス: 192.168.218.11

Web インターフェイスで、ハブのアップグレード、ヘッドセットのグループ分け、ヘッドセット状態の設定が行えます。

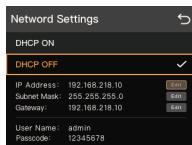
### ■ ハブとコンピュータの接続



ハブの電源を入れ、イーサネットケーブルの一端をハブの RJ45 (LAN) ポートに接続し、もう一方の端をコンピュータのネットワークポートに接続します。

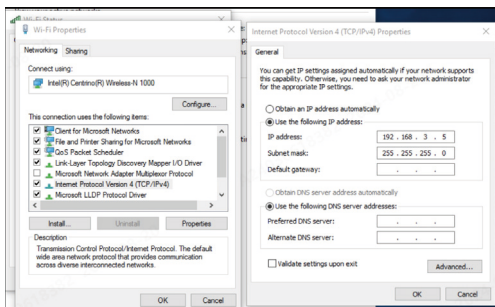
### ■ Web ページへのログイン

- ① メニューボタンを長押ししてメニューインターフェイスにアクセスし、**Network** を選択して、IP アドレス、ログイン名、パスワードを表示します。

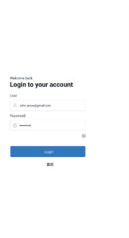


## Web設定

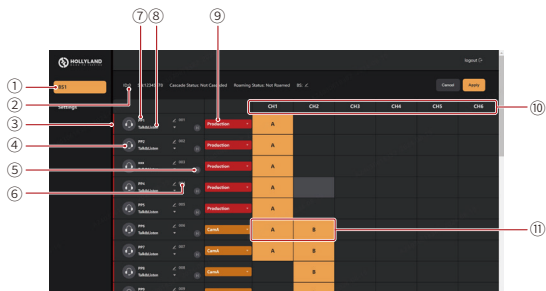
- ② コンピュータの IP アドレスを 192.168.218.XXX に設定します。初期設定では、ハブの IP アドレスは 192.168.218.10、サブネットマスクは 255.255.255.0 です。



- ③ コンピュータでブラウザを開き、IP アドレスを入力し、ログインインターフェイスにナビゲートします。ユーザー名とパスワードを入力してログインします (デフォルトのユーザー名: admin。パスワード: 12345678)。



## 4.2 インターフェイスの概要



- ① ハブ名
- ② ハブ情報
- ③ デバイスの状態 (緑:接続。グレー:切断)
- ④ デバイスタイプ
- ⑤ ヘッドインジケータ
- ⑥ デバイス ID
- ⑦ デバイス名
- ⑧ デバイス通話モード
- ⑨ デバイスの役割
- ⑩ 利用可能なグループ
- ⑪ ボタン A/B に割り当てられたグループ

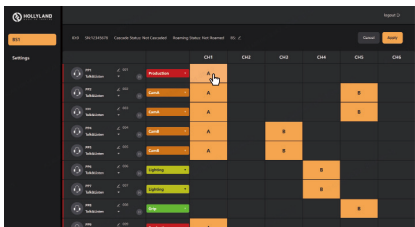
## 4.3 機能の概要

### 4.3.1 通話モード

通話モード	機能	注意
話しかける& 相手の声を 聞く	1 回押す:グループにアクセスしたり脱退できます。グループに加入すると、ユーザーは相手の声が聞こえ、話しかけることができます。グループを脱退すると、ユーザーは相手の声が聞こえず、話しかけることもできません。 長押し:無効な操作です。	デフォルト状態
話しかける& 強制受話	操作なし:相手の声は聞こえますが、話しかけることはできません。 1 回押す:マイクをオンまたはオフにします。 長押し:無効な操作です。	
PTT & 強制受話	操作なし:相手の声は聞こえますが、話しかけることはできません。 1 回押す:無効な操作です。 長押し:長押しするとマイクがオンになり、離すとマイクがオフになります。	PTT = プレストーク (単信通信)

### 4.3.2 グループ割り当て

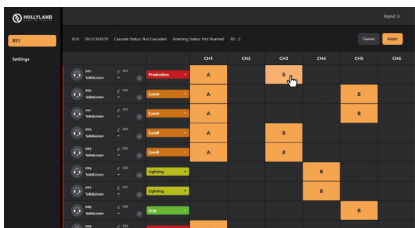
ヘッドセットおよびその割当先グループに応じて、右側のグレーの四角形を選択します。この四角形をクリックすると、これが自動的に点灯し大文字 A が表示されます。これは、ヘッドセットの A ボタンに対応しています。





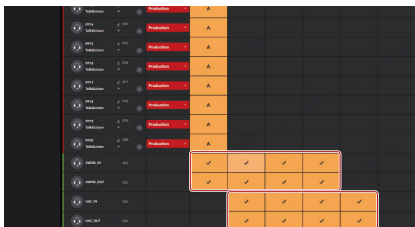
## Web設定

ヘッドセットに別のグループを割り当てたい場合、別のグレーの四角形をクリックします。すると、これが自動的に点灯し大文字 B が表示されます。これは、ヘッドセットの B ボタンに対応していますグループ割り当てを完了したら **Apply** をクリックします。



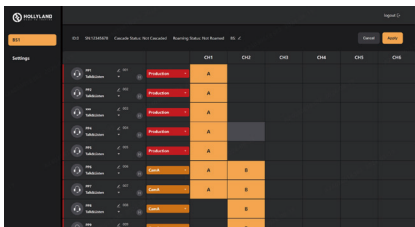
### 注意:

下図に示したように、4-Wire IN/OUT および UAC IN/OUT は、4 個までのグループに対応します。



## 4.3.3 ベルトパック / ヘッドセットの削除

**Remove Beltpack/Headset** をクリックし、対応するインターフェイスにアクセスします。ここで、削除したいデバイスを選択し、**Apply** をクリックし、削除を確定できます。



## 4.3.4 手動設定

**Manual Configuration** をクリックし、対応するインターフェイスにアクセスします。ここで、ベルトパックやヘッドセットに役割を割り当てることができます。色は以下の各役割を示しています。

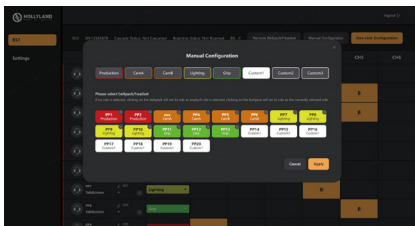
赤: Production

オレンジ色: Cam A/B

黄: Lighting

緑: Grip

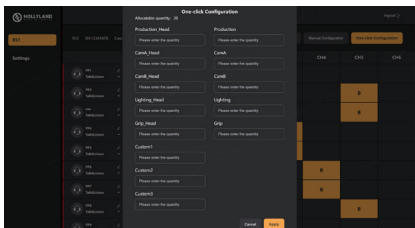
白: カスタマイズ



- ① 上の役割を選択すると、選択した役割が強調表示されます。
- ② この役割に割り当てたいデバイスをクリックします。選択したデバイスが強調表示されます。デバイスをヘッドとして指定したい場合、右上の H アイコンをクリックします。
- ③ **Apply** をクリックすると、設定が保存され更新されます。

### 4.3.5 ワンクリック設定

**One-Click Configuration** をクリックし、対応するインターフェイスにアクセスします。ここで、必要に応じて各役割の人数が設定できます。**Apply** をクリックすると、設定が保存され更新されます。

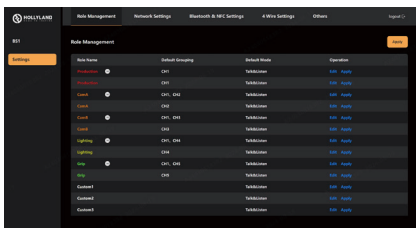


#### 注意:

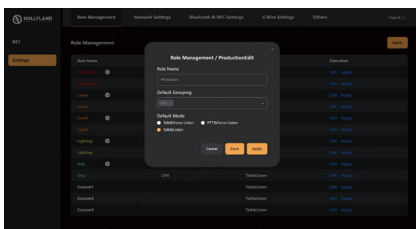
ヘッドセットのシリアル番号に基づいて、順番に、役割が分配されます。たとえば、Production Head の役割に 2 人を割り当てた場合、1 と 2 の番号が付いたデバイスが、Production Head に割り当てられます。Production の役割に 3 人を割り当てた場合、3 ～ 5 の番号が付いたデバイスが Production に割り当てられます。

## 4.3.6 役割の管理

Settings > Role Management とクリックし、対応するインターフェイスにアクセスします。ここに、プリセットした全部の役割、デフォルトグループ、通話モードを表示することができます。



Edit をクリックして各役割のグループと通話モードを変更します。Apply をクリックすると設定が保存され更新されます。

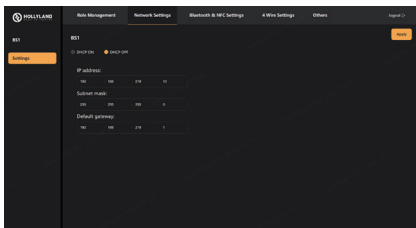


注意:

Factory Reset を使用すると、役割の管理を初期設定に復元できます。

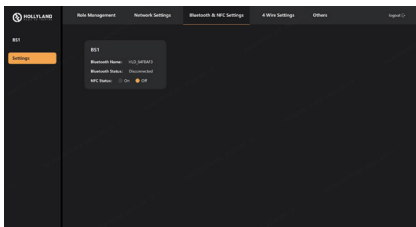
## 4.3.7 ネットワーク設定

**Settings > Network** とクリックし対応するインターフェイスにアクセスしますここで、ハブの IP アドレスを自動的に取得したり手動で設定することができます。後者を選択した場合、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ情報を入力します。**Apply** をクリックすると設定が保存され更新されます。



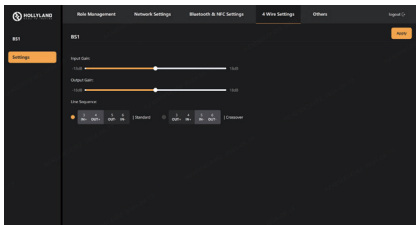
## 4.3.8 Bluetooth と NFC の設定

**Settings > Bluetooth & NFC Settings** とクリックして、対応するインターフェイスにアクセスします。ここに、ハブの Bluetooth 名、Bluetooth 接続状態、NFC 状態を表示することができます。



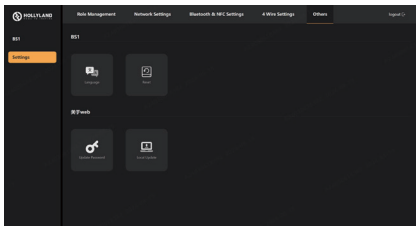
## 4.3.9.4 線式設定

**Settings > 4-Wire Settings** とクリックし、対応するインターフェイスにアクセスします。ここで、入出力の音量に応じて適宜ゲインを選択したり、ハブを Standard または Crossover に設定できます。**Apply** をクリックすると、設定が保存され更新されます。



## 4.3.10 その他

**Settings > Others** とクリックし、対応するインターフェイスにアクセスします。ここで、言語の変更、工場出荷時設定へのハブの復元、ウェブページログインパスワードの変更、ハブのアップグレードが行えます。



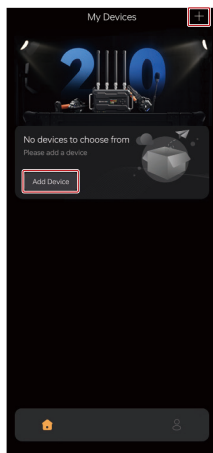
## アプリの設定

### 5.1 ハブの接続

- ① HOLLYVOX アプリのダウンロード。

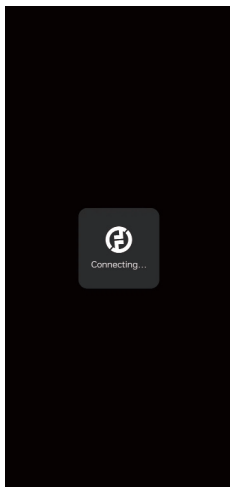
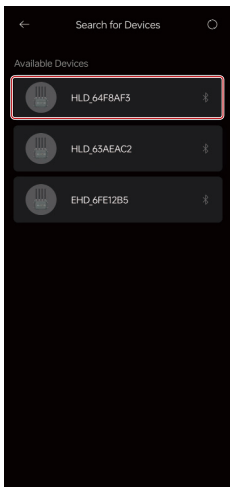


- ② スマートフォンで Bluetooth を起動し、HOLLYVOX アプリを開きます。初めて使用するユーザーの場合、**Add Device** をタップして新規デバイスを追加する必要があります。他のユーザーは、右上の + をタップして、新規デバイスを追加する必要があります。



## アプリの設定

- ③ Bluetooth 名に対応するデバイスをタップすると、接続が確立されます。





# アプリの設定

## 5.2 ホームページ



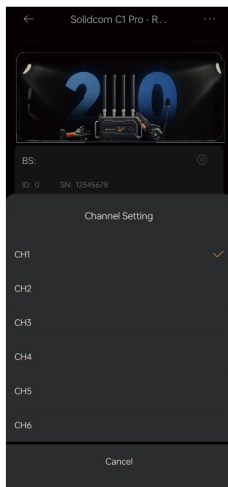
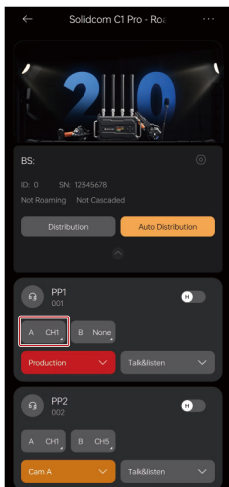
- |                        |              |
|------------------------|--------------|
| ① 名称                   | ⑧ デバイスの状態    |
| ② ハブ名                  | ⑨ デバイス名      |
| ③ ハブ情報                 | ⑩ デバイス ID    |
| ④ グループ割り当て             | ⑪ ハブの設定      |
| ⑤ デバイスタイプ              | ⑫ デバイスリスト    |
| ⑥ ボタン A/B に割り当てられたグループ | ⑬ ヘッドインジケーター |
| ⑦ デバイスの役割              | ⑭ デバイス通話モード  |

# アプリの設定

## 5.3 機能の概要

### 5.3.1 グループ割り当て

デバイスカードで A/B ボタンをタップしてグループリストを開き、それに割り当てたいグループを選択します。



## アプリの設定

### 5.3.2 手動設定

**Manual Configuration** をタップし、対応するインターフェイスにアクセスします。ここで、ベルトパックやヘッドセット ( 接続解除されたヘッドセットを含む ) に役割を割り当てることができます。色は以下の各役割を示しています。

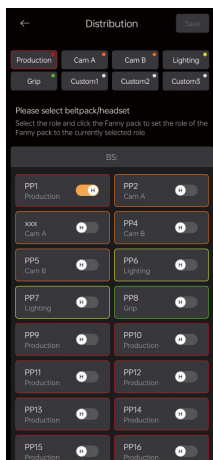
赤: Production

オレンジ色: Cam A/B

黄: Lighting

緑: Grip

白: カスタマイズ



- ① 上の役割を選択します。選択した役割が強調表示されます。
- ② この役割に割り当てたいデバイスをタップします。選択したデバイスが強調表示されます。デバイスをヘッドとして指定したい場合、右上の H アイコンをタップします。
- ③ 右上の **Save** をクリックすると、設定が保存され更新されます。

## アプリの設定

### 5.3.3 ワンクリック設定

**One-Click Configuration** をタップし、対応するインターフェイスにアクセスします。ここで、必要に応じて各役割の人数が設定できます。**Save** をクリックすると、設定が保存され更新されます。



The screenshot shows a mobile application interface titled "One-click Configuration". At the top left is a back arrow, and at the top right is a "Save" button. Below the title, it says "Allocatable quantity: 20". The main content is a list of roles, each with a corresponding input field for quantity. The roles listed are: Production\_Head, Production, Cam A\_Head, Cam A, Cam B\_Head, Cam B, Lighting\_Head, Lighting, Grip\_Head, Grip, Custom1, Custom2, and Custom3. Each role has a text input field with the placeholder text "Please enter the quantity".

Role	Quantity Input
Production_Head	Please enter the quantity
Production	Please enter the quantity
Cam A_Head	Please enter the quantity
Cam A	Please enter the quantity
Cam B_Head	Please enter the quantity
Cam B	Please enter the quantity
Lighting_Head	Please enter the quantity
Lighting	Please enter the quantity
Grip_Head	Please enter the quantity
Grip	Please enter the quantity
Custom1	Please enter the quantity
Custom2	Please enter the quantity
Custom3	Please enter the quantity

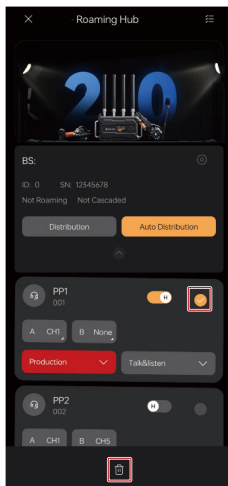
#### 注意:

ヘッドセットのシリアル番号に基づいて、順番に、役割が分配されます。たとえば、Production Head の役割に 2 人を割り当てた場合、1 と 2 の番号が付いたデバイスが、Production Head に割り当てられます。Production の役割に 3 人を割り当てた場合、3 ~ 5 の番号が付いたデバイスが Production に割り当てられます。

## アプリの設定

### 5.3.4 ベルトパック / ヘッドセットの削除

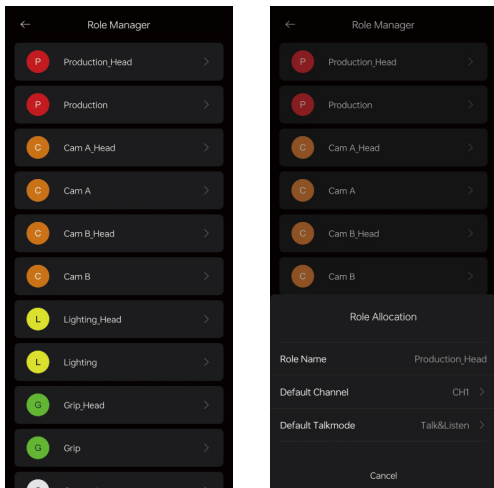
デバイスカードをロングタップし、対応するインターフェイスにアクセスします。ここで、削除したいデバイスを選択し、下の削除アイコンをタップすると、削除を確定することができます。



## アプリの設定

### 5.3.5 役割の管理

設定アイコンをタップし、**Role Management** を選択し、対応するインターフェイスにアクセスします。ここに、プリセットした全部の役割、デフォルトグループ、通話モードを表示することができます。

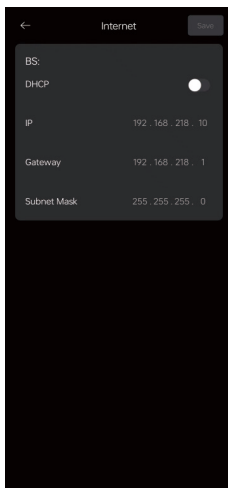


役割のタイプをタップして役割のグループと通話モードを変更し、**OK** をクリックすると設定が保存され更新されます。

## アプリの設定

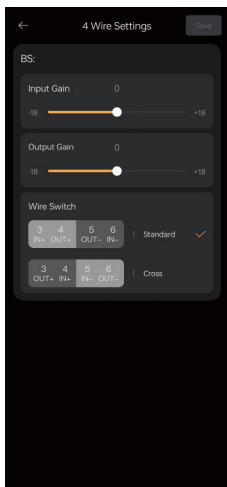
### 5.3.6 ネットワーク設定

設定アイコンをタップし、**Network** を選択し、対応するインターフェイスにアクセスします。ここで、ハブの IP アドレスを自動的に取得したり手動で設定することができます。後者を選択した場合、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ情報を入力します。**Save** をクリックすると設定が保存され更新されます。



### 5.3.74 線式設定

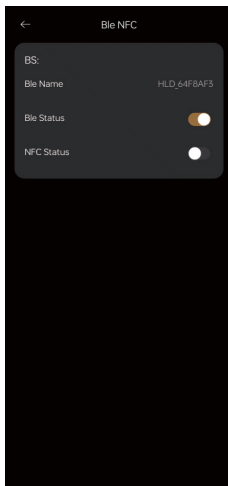
設定アイコンをタップし、**4-Wire Settings** を選択し、対応するインターフェイスにアクセスします。ここで、入出力の音量に応じて適宜ゲインを選択したり、ハブを Standard または Crossover に設定できます。**Save** をタップすると、設定が保存され更新されます。





### 5.3.8 Bluetooth と NFC の設定

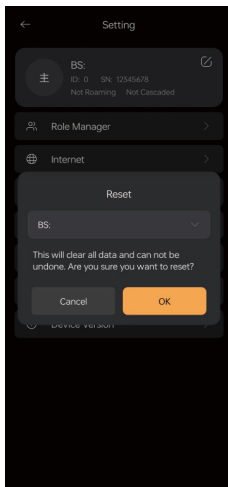
設定アイコンをタップし、**Bluetooth & NFC Settings** を選択して、対応するインターフェイスにアクセスします。ここに、ハブの Bluetooth 名、Bluetooth 接続状態、NFC 状態を表示することができます。



## アプリの設定

### 5.3.9 工場出荷設定へのリセット

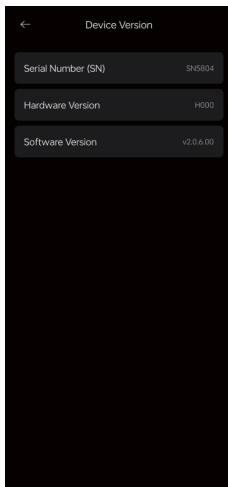
設定アイコンをタップし、**Factory Reset** を選択します。リセットされるハブを表示したポップアップウィンドウが現れます。**OK** をクリックするとリセットプロセスが始まります。



## アプリの設定

### 5.3.10 バージョン情報

設定アイコンをタップし、**Version Info** を選択し、対応するインターフェイスにアクセスします。ここに、ハブのシリアル番号、ハードウェアバージョン、ソフトウェアバージョンが表示できます。



## 免責事項

### 安全上のご注意

バッテリーの過熱や爆発を防ぐため、本機を加熱装置（電子レンジ、IH調理器、オープンレンジ、電気ヒーター、電気圧力鍋、給湯器、ガスコンロを含むがこれらに限定されない）の近くまたは内部に置かないでください。本製品に同梱されている充電器、データケーブル、バッテリーを使用してください。非正規または互換性のない充電器、データケーブル、バッテリーを使用すると、感電・火災・爆発など、危険な状況が発生する恐れがあります。

### サポート

製品の使用中に何か問題や助けが必要な場合は、下記のHollylandサポートチームにご連絡ください：

 Hollyland User Group

 HollylandTech

 HollylandTech

 HollylandTech

 support@hollyland.com

 www.hollyland.com

### 宣言文

すべての著作権は、Shenzhen Hollyland Technology Co., Ltd.に帰属します。

### 商標に関する宣言文

Shenzhen Hollyland Technology Co., Ltd.の書面による許可がない限り、いかなる組織または個人も、本文の内容の一部または全部をコピー・転載したり、いかなる形式でもこの文書の内容を伝えることはできません。

### 注意：

本取扱説明書は、製品のバージョンアップグレードなどの理由により、随時更新されます。本書は、特段の合意がない限り、使用上の手引きとしてのみ提供されるものです。本書に記載されているすべての表現、情報、推奨事項は、明示または黙示を問わず、いかなる種類の保証を行うものではありません。

# **HOLLYVIEW**

Powered by Hollyland

---

Shenzhen Hollyland Technology Co., Ltd.

8F, 5D Building, Skyworth Innovation Valley,  
Tangtou Road, Shiyan Street, Baoan District, Shenzhen, 518108, China

中国製